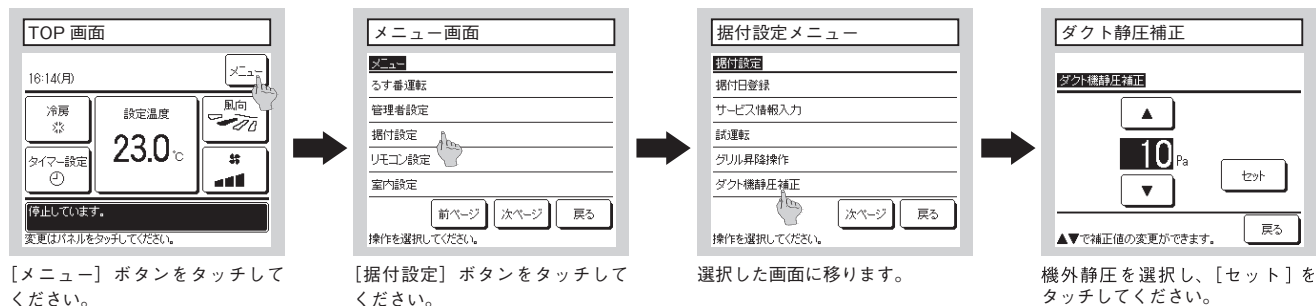


⑩機外静圧設定

ECOタッチリモコン（RC-DX2以降）を使用し、機外静圧を設定することができます。
定格風量になるように各タップのファン回転数を変化させます。
店舗シリーズをツイン機として設定する場合は、室内ユニット同士が同一風量になるように個々に設定してください。

●ECOタッチリモコンからの設定方法

- ①メニュー画面より据付設定を選択し、サービスパスワードを入力します。
 - ②据付設定メニューより、ダクト機静圧補正を選択します。
 - ③“▲”、“▼”で機外静圧を設定し、“セット”をタッチしてください。
- 詳細な設定方法については、ECOタッチリモコン付属の据付説明書を参照ください。
風量特性については、技術資料を参照ください。



注意
・RC-DX2以降のECOタッチリモコン以外からは設定できません。

静圧設定上の注意

実際の機外静圧を計算し、設定してください。
実際の機外静圧よりも機外静圧設定が高い場合には風量が過大となり、水漏れが発生する恐れがあります。また、実際の機外静圧よりも機外静圧設定が低い場合には風量が過小となり、不冷・不暖の原因になります。

リモコン設定時の有効機外静圧（Pa）／部の設定は使用範囲外になります。

リモコン設定	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
標準パネル	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
天井リターン	小型	15	25	35	45	55	65	75	85	95
	中型・大型	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1スポット塞ぎ※	中型	/	/	10	20	30	40	50	60	70
	大型	/	10	20	30	40	50	60	70	80

※中型(3スポット)を2スポット、大型(4スポット)を3スポットに改修する場合は、専用塞ぎ板(HA06916)を用意しています。両端のスポットはふさがなくてください。また小型(2スポット、1スポット)に塞ぎ板を使用しないでください。

⑪室内ユニット据付工事完了後のチェック項目

●室内ユニット・パネル据付工事、電気配線工事完了後、下記項目についてチェック願います。

チェック項目	不良の場合	チェック欄
室内外ユニットの取付けはしっかりしていますか。	落下、振動、騒音	
ガス漏れ検査は行いましたか。	冷えない	
断熱は完全に行いましたか。	水漏れ	
ドレン排水はスムーズに流れていますか。	水漏れ	
電源電圧は本体の銘板と同じですか。	運転不能・焼損	
誤配線・誤配管はありませんか。	運転不能・焼損	
アース工事はされていますか。	漏電時危険	
配線の太さは仕様通りですか。	運転不能・焼損	
室内外ユニットの吸込・吹出口が障害物でふさがれていませんか。	冷えない	
機外静圧設定は完了していますか。	水漏れ、冷えない	

⑫店舗シリーズ機種容量統合機の場合

室外ユニットとの組み合わせにより下表の通り室内ユニット容量が自動認識されます。機種名銘板の機種容量に○印を付けてください。

室内ユニット	室内ユニット1台接続									2台接続						3台接続		4台接続	
室外ユニット	40	45	50	56	63	80	112	140	160	80	112	140	160	224	280	160	224	224	280
FDRZP56	P40	P45	P50	P56						P40						P50		P56	
FDRZP63					P63						P56								
FDRZP80						P80						P71	P80				P80		P71
FDRZP112							P112							P112					
FDRZP160								P140	P160						P140				

天埋カセテリア形 サイレントパネル据付説明書

PJG012D016

ユニット本体の据付説明書と共にお読みください。

安全上のご注意

- 据付工事は、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ確実に行ってください。
- 誤った据付けをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを特に【警告】の欄にまとめて記載しています。安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ここで使われる“図記号”の意味は右のとおりです。【絶対に行わない】 【必ず指示に従い行う】
- 据付工事完了後、試運転を行い、異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、「安全上のご注意」や正しい使用方法・お手入れの仕方（エアフィルタの清掃、運転操作の仕方の方法など）をお客様に説明してください。
この据付説明書は取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方に取扱説明書などをお渡しいただくよう依頼してください。

警告

- 据付けは、お買い上げの販売店又は専門業者に依頼する。
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、ユニット落下によるケガの原因になります。【！】
- 据付工事は、この据付説明書に従って確実に行う。
据付けに不備があるとケガの原因となり、また水漏れや感電・火災などの原因になります。【！】
- 設置工事部品は必ず付属品および指定の部品を使用する。
当社指定の部品を使用しないと、水漏れ、火災、感電などの原因になります。【！】
- オプション部品は、必ず当社指定の部品を使用する。また取り付けは専門業者に依頼する。
ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。【！】
- 改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。
修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。【！】
- 室内ユニットの修理・点検作業に際して「電源ブレーカ」を必ずOFFする。
点検・修理にあたって、電源ブレーカがONのままだと、感電およびファン回転によるケガの原因になります。【！】
- パネルやガードを外した状態で運転しない。
機器の回転物、高温部、高電圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。【！】

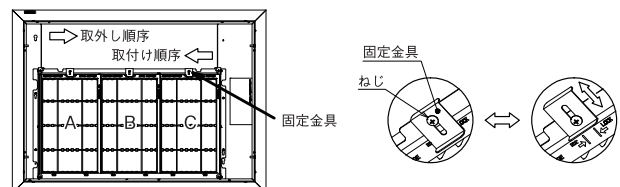
① 据付けのまえに

- ・据付はこの据付説明書に従って正しく行ってください。
- ・下記の付属品を確認してください。

名称	個数	備考
丸小ねじ M5×35	4個	パネル固定用

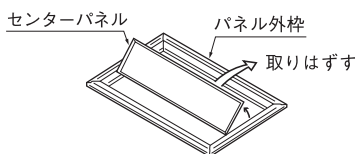
③ フィルタの取外し

- 1.固定金具のねじを緩めスライドさせてください。
- 2.図の取外し順序に従って取外してください。
(A⇒B⇒Cの順)



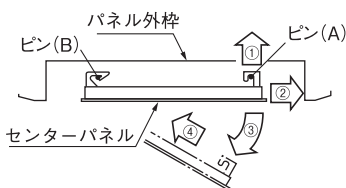
② センターパネルの取外し

パネル外枠からセンターパネルを外してください。



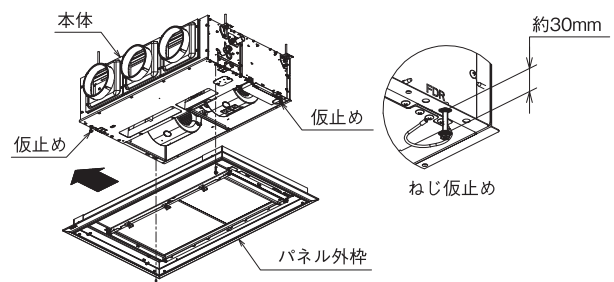
〈センターパネルの外し方〉

- 1.矢印①→②の順でピン (A) より外してください。
- 2.矢印③のように少し開き矢印④の方向へ移動させてピン (B) より外してください。



④ パネルの取付け

- 1.パネル取付けねじ（パネル付属品）4本のうち2本を図のように仮止めしてください。
- 2.パネル外枠を仮止めしたねじに引っ掛け、図の矢印（←）の方向へスライドさせ仮止めしてください。
注）パネル外枠の装着には方向性があります。図の方向で取付けてください。
- 3.仮止めしたねじ及び残りのねじ（2本）を締付けてください。



⑤ フィルタの取付け

- 1.③項に示す取付け順序に従って取付けてください。
(C⇒B⇒Aの順)
- 2.固定金具をスライドさせて、ねじを締めてください。

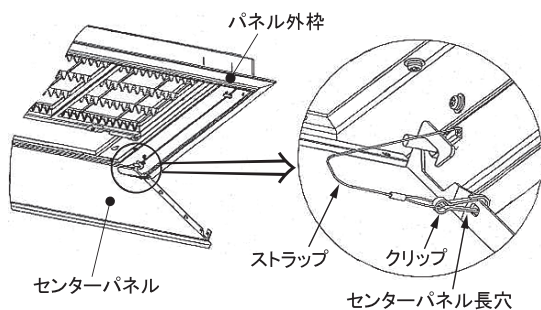
⑥ センターパネルの取付け

- ②項に示す逆の順序で取付けてください。

⑦ ストラップのはめ込み

センターパネルの落下防止のため、パネル外枠に取り付けられているストラップのクリップをセンターパネル長穴にはめてください。

注) クリップが外枠に当たり、傷つく恐れがあるため、センターパネルを閉じる際、ストラップやクリップは図のようにパネル内側を向くようにしてください。



天埋カセテリア形 キャンバスパネル据付説明書

PJG012D015

ユニット本体の据付説明書と共にお読みください。

安全上のご注意

- 据付工事は、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ確실히行ってください。
 - 誤った据付けをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいものを特に【▲警告】の欄にまとめて記載しています。安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - ここで使われる“図記号”の意味は右のとおりです。【○】 絶対に行わない 【!】 必ず指示に従い行う
 - 据付工事完了後、試運転を行い、異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそって、「安全上のご注意」や正しい使用方法・お手入れの仕方（エアフィルタの清掃、運転操作の仕方の方法など）をお客様に説明してください。
- この据付説明書は取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方に取扱説明書などをお渡しいただくよう依頼してください。

▲警告

- 据付けは、お買い上げの販売店又は専門業者に依頼する。
ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、ユニット落下によるケガの原因になります。【!】
- 据付工事は、この据付説明書に従って確실히行う。
据付けに不備があるとケガの原因となり、また水漏れや感電・火災などの原因になります。【!】
- 設置工事は必ず付属品および指定の部品を使用する。
当社指定の部品を使用しないと、水漏れ、火災、感電などの原因になります。【!】
- オプション部品は、必ず当社指定の部品を使用する。また取り付けは専門業者に依頼する。
ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。【!】
- 改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。
修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。【!】
- 室内ユニットの修理・点検作業に際して「電源ブレーカ」を必ずOFFする。
点検・修理にあたって、電源ブレーカがONのままだと、感電およびファン回転によるケガの原因になります。【!】
- パネルやガードを外した状態で運転しない。
機器の回転物、高温部、高電圧部に触れると、巻き込まれたり、やけどや感電によるケガの原因になります。【!】

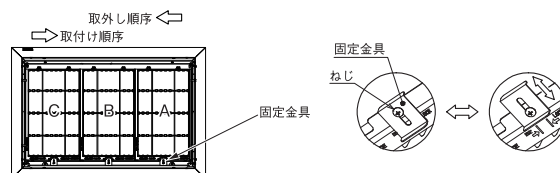
① 据付けのまえに

- ・据付はこの据付説明書に従って正しく行ってください。
- ・下記の付属品を確認してください。

No.	名称	個数	備考
I	丸小ねじ (M4×16)	4個	パネル固定用
II	丸小ねじ (M5×16)	8個	キャンバスダクト固定用 チェーン固定用
III	丸小ねじ (M4×25)	4個	ホルダー固定用
IV	ホルダー	4個	
V	チェーン	4個	
VI	断熱材	2個	

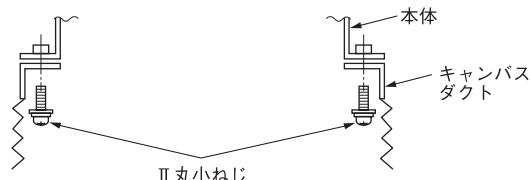
③ フィルタの取外し

- 1.固定金具のねじを緩めスライドさせてください。
- 2.図の取外し順序に従って取外してください。
(A⇒B⇒Cの順)

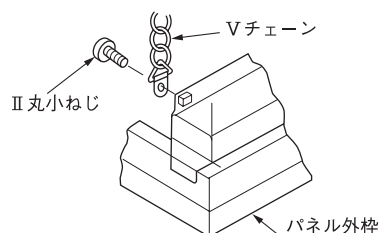


④ パネルの取付け

- 1.キャンバスダクト（オプション品）を本体に取付けてください。（4ヶ所）

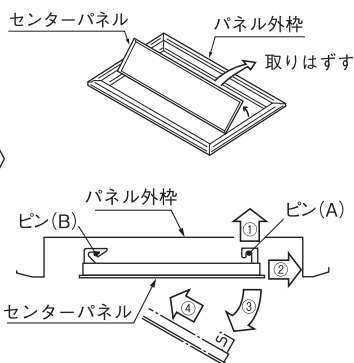


- 2.パネル外枠にチェーンを取付けてください。（4ヶ所）



② センターパネルの取外し

パネル外枠からセンターパネルを外してください。



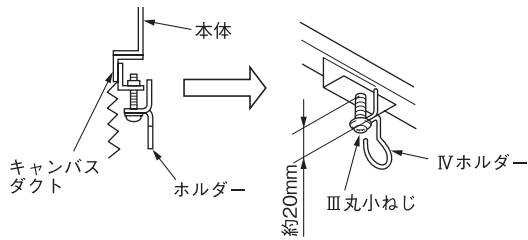
〈センターパネルの外し方〉

- 1.矢印①→②の順でピン (A) より外してください。
- 2.矢印③のように少し開き矢印④の方向へ移動させてピン (B) より外してください。

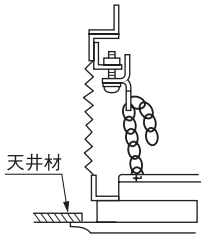
④ パネルの取付けの続き

3. パネル外枠を取付けてください。

- i. ホルダーを下図に示すように仮止めしてください。
(4ヶ所)

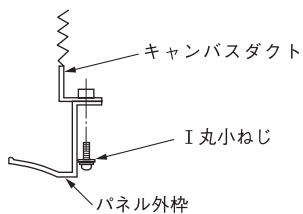


- ii. パネル外枠のチェーンをホルダーに引掛けてください。



注) チェーンを引掛ける際は、パネル外枠を天井材にできるだけ密着させた状態でチェーンにたのみないように行ってください。

- iii. パネル外枠を天井材と密着するまで i 項の III 丸小ねじにより吊り上げてください。
iv. キャンバスダクトとパネル外枠をねじ止めしてください。(4ヶ所)



⑤ フィルタの取付け

1. ③項に示す取付け順序に従って取付けてください。
(C⇒B⇒Aの順)
2. 固定金具をスライドさせて、ねじを締めてください。

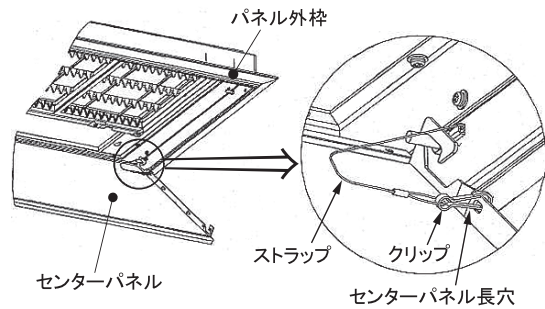
⑥ センターパネルの取付け

- ②項に示す逆の順序で取付けてください。

⑦ ストラップのはめ込み

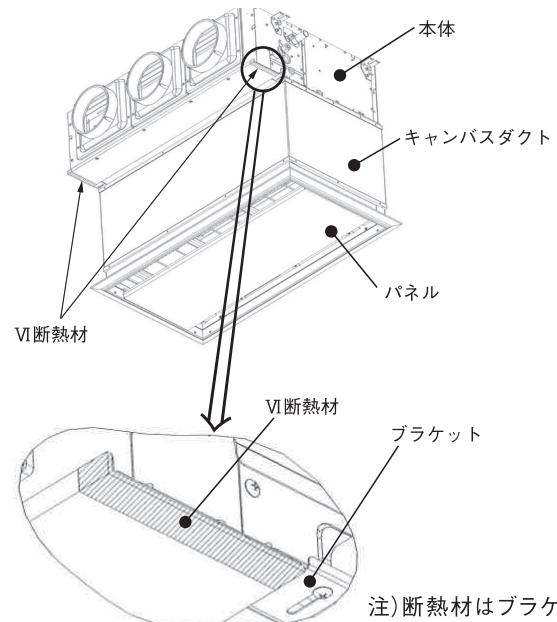
センターパネルの落下防止のため、パネル外枠に取り付けられているストラップのクリップをセンターパネル長穴にはめてください。

注) クリップが外枠に当たり、傷つく恐れがあるため、センターパネルを閉じる際、ストラップやクリップは図のようにパネル内側を向くようにしてください。



⑧ 断熱材の貼付け

本体の下記箇所に断熱材を貼付けてください。(2ヶ所)



注) 断熱材はブラケットにかからないように貼付けてください。

⑥リモコンからの操作・設定

A：eco タッチリモコン付属の取扱説明書を参照ください。
B：eco タッチリモコン付属の据付工事説明書を参照ください。
C：インターネットよりユーティリティソフトを配信中です。

○：eco タッチリモコンと、ほぼ同等の機能設定・操作が可能です。
△：eco タッチリモコンと、類似の機能設定・操作が可能です。
※1：RC-DX2 以前のリモコンには、この機能はありません。
※2：RC-DX3 以前のリモコンには、この機能はありません。
※3：RC-DX3A 以前のリモコンには、この機能はありません。

設定および表示項目		詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
1. リモコンネットワーク				
1 複数室内機制御		リモコン 1 台（リモコンネットワーク内）に最大 16 台室内機を接続制御できます。室内機側にアドレスを設定します。		○
2 親子リモコン設定		リモコンネットワーク内に 2 個のリモコン（含むワイヤレスリモコン）を接続できます。片側を「親」とし、片側を「子」として設定します。	B	○
2.TOP 画面・SW 操作				
1 メニュー		制御・設定・詳細設定等の項目を追加します。	A	
2 運転モード		冷房・暖房・送風・自動・除湿を設定します。	A	○
3 設定温度		室温を 0.5℃単位で設定します。	A	○
4 風向		風向を設定します。おまかせ気流の有効／無効を設定します（FDK の場合）。※2	A	△
5 風量		風量を設定します。	A	○
6 タイマー設定		タイマー運転を設定します。	A	○
7 運転／停止 SW		運転を開始します。／停止します。	A	○
8 F1 スイッチ	※1	F1 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。	A	
9 F2スイッチ	※1	F2 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。	A	
10 言語切換	※3	リモコンに表示する言語を選択します。 選択できる言語は下記です。 英語／日本語 ドイツ語／フランス語／スペイン語／イタリア語／オランダ語／トルコ語／ポルトガル語／ロシア語／ポーランド語／中国語	A	
3. 便利機能				
1 フリーフロー設定		各ルーパーの可動範囲（上限位置－下限位置）を設定します。 FDK の場合は左限位置 - 右限位置も設定します。 ※2	A	△
2 エアフレックス（風よけ）設定	※1	・詳細設定：各運転モード、各吹出口のエアフレックス（風よけ）機構動作の有効・無効を設定します。 ・ON/OFF 切換：詳細設定で、有効にされている各吹出口のエアフレックス ON/OFF（作動中／停止中）を切換ええます。	A	
3 タイマー設定	時間入タイマー	停止後、運転させたい時間を設定します。 ・1 ～ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。 ・運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
	時間切タイマー	運転後、停止させたい時間を設定します。 ・1 ～ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。	A	△
	時刻入タイマー	運転開始時刻を設定します。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ・1 回のみ／毎日の切換が可能です。 ・運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
	時刻切タイマー	運転停止時刻を設定します。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ・1 回のみ／毎日の切換が可能です。	A	△
	タイマー設定内容確認	各タイマーの設定内容を一覧できます。	A	
4 おこのみ設定 管理者パスワード	※1	おこのみ設定運転で使用する運転モード、設定温度、風量、風向を設定します。おこのみ設定 1、おこのみ設定 2 のそれぞれに設定が可能です。	A	
5 ウィークリータイマー		1 週間の入タイマーまたは切タイマーを設定します。 ・1 日最大 8 パターンまで設定可能です。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ・祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。 ・運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
6 るす番運転		お部屋を留守にすると、お部屋は著しく高温／低温にならないように温度を保ちます。 ・外温と制御温度により冷房／暖房を行います。 ・設定温度、風量の設定が可能です。	A	
7 換気	管理者パスワード			
	換気機器組合せの場合	換気の ON/OFF 操作を行います。 [メニュー]⇒[サービス設定]⇒[リモコン設定]⇒[換気設定]の設定が必要です。 ・換気設定を「単独操作」に設定した場合、換気機器の運転／停止ができます。	A	○

5

⑥リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目		詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
8 言語切換設定		リモコンに表示する言語を選択します。 ・選択できる言語は下記です。 英語／日本語 ドイツ語／フランス語／スペイン語／イタリア語／オランダ語／トルコ語／ポルトガル語／ロシア語／ポーランド語／中国語 ※2	A	
9 室外静音設計	※3	室外ユニットの静音性を優先して運転します。 ・室外静音運転の開始・停止を設定します。	A	
10 見てみて		室内温度、室外温度、運転時間、消費電力量を表示します。 ・室内ユニット－室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	A	
11 消費電力量表示		今日、今週、今年の消費電力量をグラフで表示します。 昨日、先週、昨年と比較することができます。 ・室内ユニット－室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	A	
4. 省エネ設定				
1 切忘れ防止タイマー		運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ・設定時間は 30 ～ 240 分（10 分単位）まで選択可能です。 ・設定「有効」の場合、タイマーが作動します。	A	△
2 ピークカットタイマー		能力を制限する運転の開始時刻と停止時刻、能力制限率を設定します。 ・1 日最大 4 パターンまで設定可能です。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ・能力制限率は 0.40 ～ 80%（20%単位）から選択可能です。 ・祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。	A	
3 設定温度自動復帰		設定時刻後に設定した温度に戻ります。 ・暖房モード／冷房モード他、各々設定可能です。 ・設定時間は 20 ～ 120 分（10 分単位）まで設定可能です。 ・設定時刻は 10 分単位で設定可能です。	A	△
4 人感センサー制御 人感センサー付パネル組合せの場合	※1	人感センサーを使用の場合、パワーコントロールとオートオフの有効／無効を設定します。	A	
5. お手入れ				
1 フィルタサインリセット		フィルタサインの解除 次回清掃日の設定	A A	
2 グリル昇降	ラクリーナパネル制御 ラクリーナパネル組合せの場合	ラクリーナパネル グリルの昇降操作をします。 [メニュー]⇒[サービス設定]⇒[据付設定]⇒[グリル昇降操作]の設定が必要です。	A	○
	降下長設定	グリル昇降長さを設定します。 ・0.1 ～ 4.0 mの範囲で設定できます。 ・設定長さは 0.1 m単位で設定可能です。 ・接続室内ユニット毎に設定できます。	A	○
	管理者パスワード		A	
	ダスト回収リセット お掃除パネル組合せの場合	ダスト回収後にダスト回収タイマーをリセットします。	A	
3 お掃除パネル設定 管理者パスワード	お掃除自動設定	自動清掃の有効／休止を設定します。	A	
	清掃時間帯設定	自動清掃を開始する時間帯を設定します。	A	
	清掃間隔設定	自動清掃する最小の間隔を設定します。	A	
	ダスト回収設定 ブラシ清掃回数設定	ダストの回収時期を設定します。 ブラシの清掃回数を設定します。	A A	
6. ユーザ設定				
1 初期設定	時刻設定	現在の日付・時刻を設定及び修正を行います。 ・80 時間以内の停電の場合、内蔵バックアップ電源の働きにより時計は動き続けます。	A	△
	時刻表示設定	時刻表示のあり／なし、12 H／24 H、AM/PM 位置、を設定します。	A	
	サマータイム補正	現在時刻に対し、＋1 時間の補正を行います。	A	
	コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	A	
	バックライト	バックライトの有効／無効、点灯時間を設定します。	A	
	ブザー音	タッチパネル操作時のブザー音のあり／なしを設定します。	A	
	運転ランプ輝度 ※1	運転ランプの輝度の調整を行います。	A	
	2 管理者設定 管理者パスワード	・操作の許可／禁止を設定します。 [運転／停止][設定温度切換][運転モード切換][風向切換] [風量切換][ハイパワー運転][省エネ運転][見てみて][タイマー設定] [消費電力量表示] ※1 ・操作時の管理者パスワード要求を設定します。 [フリーフロー設定][グリル降下長設定][ウィークリータイマー設定] [言語切換設定][ドラフト防止設定] ※1	A	△

6

⑥リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目		詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
2 管理者設定	室外静音タイマー	室外ユニットの静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 ・静音運転開始時刻と終了時刻を設定可能です。 ・設定時刻は 5 分単位で設定可能です。	A	△
管理者パスワード	設定温度範囲	設定温度範囲を制限します。 ・運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	A	△
	温度設定刻み切換	設定温度の刻み（0.5℃／1.0℃）を設定します。	A	
	設定温度表示切換	設定温度の表示の仕方を切り換えます。	A	
	リモコン表示設定	リモコン名称、室内ユニット名称を登録します。 室温表示のあり／なしを設定します。 点検コード、暖房準備、除霜運転中、自動冷暖の表示、リモコン・室温・外温表示のあり／なしを設定します。	A	△
	管理者パスワード変更	管理者パスワードの変更を行います。 管理者パスワードのリセットを行います。	A B	
	スイッチ機能変更 ※1	F1、F2 スイッチの機能を設定します。 設定できる機能 [エアフレックス ON/OFF] ※3 [ハイパワー運転][省エネ運転][室外静音制御][るす番運転] [おこのみ設定運転 1][おこのみ設定運転 2][フィルタサインリセット] [グリル昇降][消費電力量表示]	A	
	7. サービス設定			
	1 据付設定	据付日登録	B	
サービスパスワード	サービス情報入力	リモコンに連絡先を登録することができます。 ・連絡先を半角 26 文字相当以内で登録できます。 ・連絡先 TEL 番号を 13 文字以内で登録できます。	B	
	試運転	試運転の開始／停止を制御できます。		
		冷房試	B	△
	ドレンポンプ試運転	ドレンポンプのみを運転します。		
	お掃除試運転	フィルタ清掃 ブラシ清掃運転します。 お掃除パネル組合せの場合	B	
	ダクト機静圧補正	機外静圧補正機能付ダクト形室内ユニット組合せの場合に操作できます。 ・接続室内ユニット毎に個別に設定できます。	B	
	自動アドレス変更	個別発停マルチシリーズ自動アドレス番号を変更することができます。	B	△
	親室内機アドレス設定	個別発停マルチシリーズ 設定された親ユニットのみ運転モード変更を許可し、親を設定したユニットは親ユニットから送られた運転モードに従って運転します。	B	△
	バックアップ制御	1 台のリモコンに室内ユニット 2 台（2 グループ）は接続されている時にローテーション運転、キャパシティバックアップ運転、フォルトバックアップ運転の有効／無効が設定できます。	B	
	人感センサー設定 ※1	リモコンに接続された室内機の人感センサー検知の有効／無効を設定します。 無効の場合は、省エネ設定の人感センサー制御を行うことができません。	B	
	人感センサー付パネルの組合せの場合			
	グリル昇降操作	ラクリーナパネル操作を有効に設定します。 ラクリーナパネル組合せの場合	B	○
	2 リモコン設定	リモコン親子設定	B	○
サービスパスワード	吸込センサー制御	1 台のリモコンに複数室内ユニットが接続されている場合、サーモ判定に用いる吸込センサーを選択できます。 ・個別／親機／平均の選択が可能です。	B	
	リモコンセンサー	リモコンセンサーに切り替えるモードを設定できます。 冷房／暖房で切替可能です。	B	△
	リモコンセンサー補正	リモコンセンサー検知温度を補正できます。 冷房／暖房 別々に補正可能です。	B	△
	運転モード選択	各運転モード毎に有効／無効を設定できます。	B	△
	設定温度単位	設定温度の単位を設定します。 ・℃／℉の選択が可能です。	B	
	ファン速度	ファン速度の選択が可能です。	B	○
	外部入力設定	1 つのリモコンに複数室内ユニットが接続された場合、CnT 入力の適用範囲が設定されます。	B	○
	上下ルーパー制御	上下ルーパーの [4 位置停止]／[フリー停止] の切換ができます。	B	○

7

⑥リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目		詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
2 リモコン設定	左右ルーパー制御 ※2	左右ルーパーの [固定位置停止]／[フリー停止] の切換ができます。	B	
サービスパスワード	換気設定	換気ユニット組合せ制御が設定できます。	B	○
	停電補償	停電復帰した場合の制御内容を設定できます。	B	○
	設定温度自動設定	設定温度自動の有効／無効を選択できます。	B	
	風量自動設定	風量自動の有効／無効を選択できます。	B	
3 室内設定	風速設定	室内ユニットの風量タップを設定します。	B	○
	フィルタサイン	フィルタサイン点灯タイマーの設定が換えられます。	B	○
	外部入力 1 設定	外部入力 1 の制御内容を換えられます。	B	○
	外部入力 1 方式切換	外部入力 1 の信号方式を換えられます。	B	○
	外部入力 2 設定	外部入力 2 の制御内容を換えられます。	B	
	外部入力 2 方式切換	外部入力 2 の信号方式を換えられます。	B	
	暖房室温補正	暖房サーモ判定値を 0 ～ +3℃の範囲で補正できます。	B	△
	吸込温度補正	吸込センサー検知温度を ±2℃の範囲で補正できます。	B	△
	冷房ファン制御	冷房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	B	○
	暖房ファン制御	暖房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	B	○
	フロスト防止温度	冷房中室内ユニットの凍結防止制御の判定温度を変更できます。	B	○
	フロスト防止制御	冷房中室内ユニットの凍結防止制御作動後のファンタップアップを変更できます。	B	○
	ドレンポンプ運転	冷房・除湿以外の運転モードでのドレンポンプ運転範囲を設定できます。	B	○
	冷房ファン残留運転	冷房停止・冷房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	B	○
	暖房ファン残留運転	暖房停止・暖房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	B	○
	暖房ファン間欠	暖房停止・暖房サーモ OFF ファン残留運転後のファン運転を設定できます。	B	○
	送風サーモ運転	送風時のサーキュレータ運転を設定できます。	B	
	外調機設定	マルチユニット外調機単独運転時の圧力制御を変更できます。	B	
4 サービス・メンテナンス	運転モード自動設定	運転モード自動判定方法を 3 種類から選択できます。	B	
	サーモ判定切換	サーモ判定を室外温度で補正することができます。	B	
	風量自動切換	風量自動運転における自動切換範囲を設定できます。	B	
	室内過負荷アラーム	運転開始 30 分後、設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定した温度差以上ある場合、外部出力（CNT-5）から過負荷アラーム信号を送信します。	B	
	外部出力設定 ※1	外部出力 1 ～ 4 に割り当てる機能を換えられます。	B	
	エアコンNo. 表示	リモコン 1 台に 16 台の室内ユニットを接続できます。個別送風運転で確認できます。	B	○
	次回点検日	次回の点検日を登録することができます。点検日に連絡先の表示をします。	A B	○
	サービスパスワード	運転データ表示	B	○
	点検表示	点検表示		
		異常履歴表示		
		異常時運転データ表示		
		異常時運転データ消去		
		定期点検リセット		
	室内設定保存	接続室内ユニット基板設定内容をリモコンへバックアップすることができます。	B	
	特殊操作	[室内アドレス消去][CPUリセット][初期化設定][タッチパネル調整]の操作ができます。	B	△
	室内機容量表示 ※1	リモコンに接続されている室内アドレス番号とその容量を表示します。	B	
	お掃除パネル点検	お掃除パネルの詳細点検操作ができます。	B	○
8. 困ったときは・・・				
1 連絡先表示		登録した連絡先・TEL 番号、サービスフロントセンターフリーコールを表示します。 QR コードでインターネット接続⇒点検コード内容を検索できます。	A	
2 サービスを依頼される前に Q & A		Q & Aが表示されます。	A	
9. 点検表示				
	点検表示確認	異常発生時の表示	A	△
10. パソコン接続				
	USB 接続	ウィークリータイマー設定他、パソコンから一括設定ができます。	C	

◆組合せ室内・室外ユニットの仕様により、本内容が機能しない場合もあります。